

デーリー東北

2022年(令和4年)11月30日(水曜日) (17)

「八戸地域学」講義で八工大・坂本学長

八戸藩誕生の歴史など解説

八戸

八戸産学官連携推進会議による「八戸地域学」の講義が22日、八戸市の「はっち」で開かれた。

八戸工業大の坂本禎智学長が八戸藩誕生や産業発展の歴史について解説し、地域を理解することが地域活性化のヒントになると呼びかけた。

八戸地域学は市内の四つの高等教育機関共通の講義として創設。学生は録画された動画で受講する。本年度は計3回の講義を予定しており、今回が2回目。

坂本学長は「地域理解がもたらす地域の活性化と価値創造―八戸藩誕生・工業地帯発展などに見る八戸の魅力―」と題して、市民ら35人を前に講義。鉄や石灰石といった資源が産業発展に結び付き、港湾が整備された経緯や、八戸藩が誕生した歴史などを紹介。さらに、参勤交代を体験できる新たな祭りの形式も提案した。

(藤村大地)



市民を前に講義を行う坂本禎智学長

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。